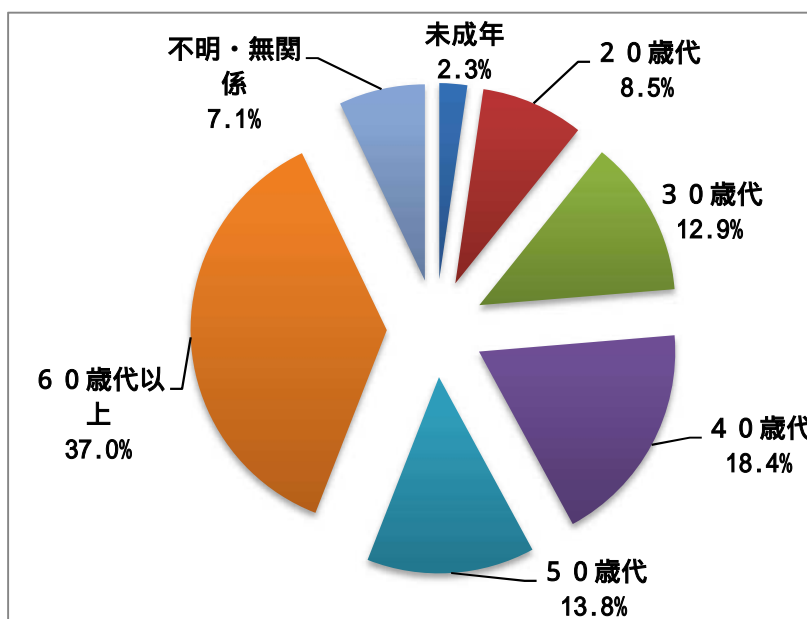


江戸川区の消費生活相談の状況

平成28年度(28年4月～29年3月)に消費者センターが受けた相談は4,484件になります。前年度と比較すると149件減少していますが、相談内容を見ると、詐欺事案が1,022件(22.8%)、悪質商法が356件(7.9%)と全体の3割以上を占め増加傾向です。また、年代別では、60歳以上の方の相談が全体の約4割を占めています。

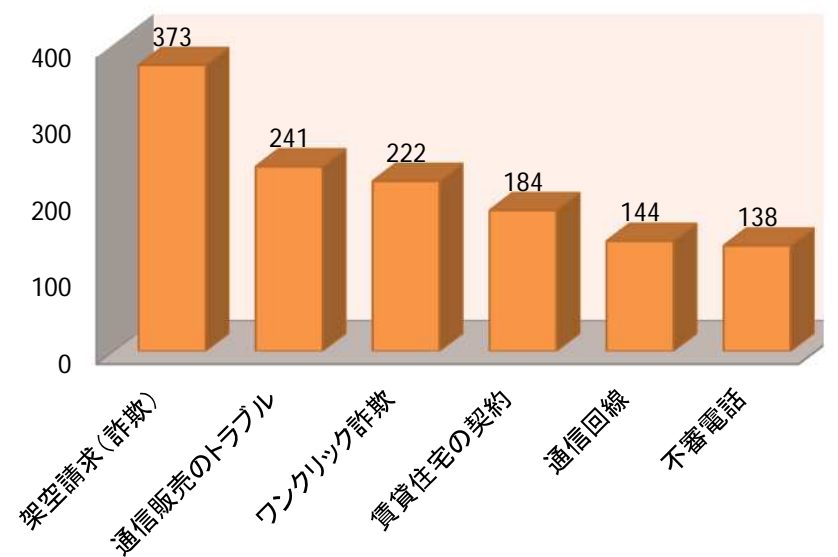
相談の契約当事者の年代別割合

(平成28年4月～平成29年3月)



相談が多い商品・サービスの内容

(平成28年4月～平成29年3月)



相談が多い商品・サービス等の内容 (平成28年4月～平成29年3月)

第1位 架空請求(詐欺)

携帯電話に「有料サイトの未納金がある。このままでは裁判になる」という身に覚えのないメールが届き、連絡をしたところ相手に脅された。

第2位 通信販売のトラブル

サイズ・色・形など送られてきた品物がカタログと違うが返品に応じてくれない。お試し1回のみで申し込んだところ、定期購入の契約になっていた。

第3位 ワンクリック詐欺

パソコンや携帯操作中に突然アダルトサイトに繋がり、登録料を請求された。退会窓口に電話したら提訴すると脅された。



その他 様々な手口の悪質商法があります。ご注意願います。